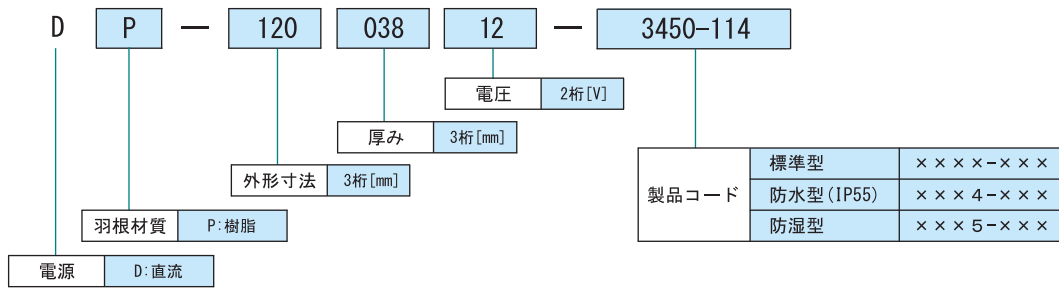


## DPシリーズ型式説明

新製品

例)



- ※ DPシリーズは全て電流カット自動復帰型です。  
回転停止検出センサー、又は回転パルス出力センサーのいずれかがついていて全て3線式になります。  
センサー出力を使用しない場合は、出力線を電源 (-) 側に接続して下さい。
- ※ 防水型の製品においてIP55以上が必要な場合は、オプション対応できる場合がありますのでお問合せ下さい。
- ※ 製品に貼られている製品ラベルに表示される電流値は最大値を表記しています。本カタログ表記は中央値ですのでご注意ください。

### 回転停止検出センサー

#### 仕様

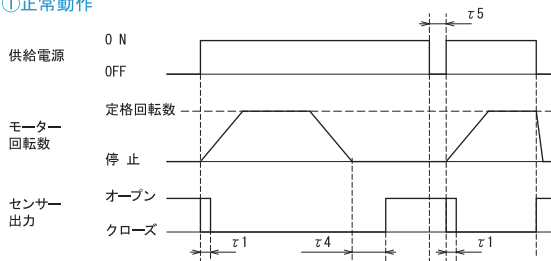
出力	オープンコレクタ、ノーマルクローズ 最大印加電圧 DC15V、最大吸込電流 5mA 最大飽和電圧 DC0.5V
応答速度	$\tau_4 \leq 10$ 秒、 $\tau_1 \leq 1$ 秒、 $\tau_5 \geq 1$ 秒

#### 動作表

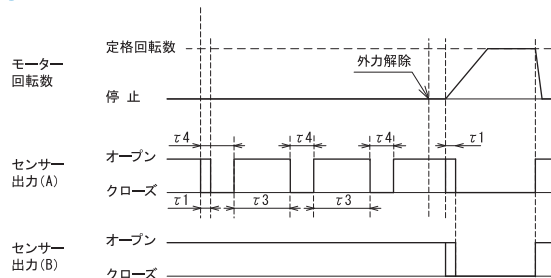
供給電源 OFF	供給電源 ON	
	回転時	回転停止時
オープン (アラーム)	クローズ	オープン (アラーム)

#### タイミングチャート

##### ① 正常動作



##### ② 異常動作 (例: 供給電源 ON 時、外力により羽根がロックされていた場合)



※  $\tau_1 \leq 1$  秒、 $\tau_3 \leq 20$  秒、 $\tau_4 \leq 10$  秒、 $\tau_5 \geq 1$  秒

※ ローターが拘束された場合、アラーム出力はオープンになりますがファンのシリーズにより自動復帰を繰り返すたびに正常信号を出力するタイプ(A)と正常に回転するまでオープン出力を維持するタイプ(B)があります。

### 回転パルス出力センサー

#### 仕様

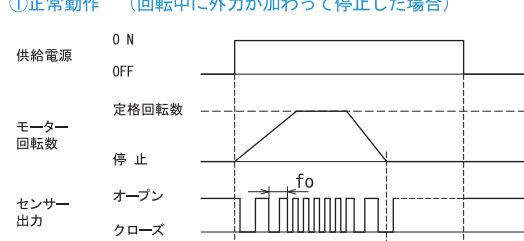
出力	オープンコレクタ 最大印加電圧 DC15V、最大吸込電流 5mA 最大飽和電圧 DC0.5V
出力パルス	回転数 $N$ [min <sup>-1</sup> ] = $\frac{60 \times \text{パルス出力周波数 } f_o [\text{Hz}]}{2 [\text{極}]}$

#### 動作表

供給電源 OFF	供給電源 ON	
	回転時	回転停止時
オープン	オープン/クローズ	不定

#### タイミングチャート

##### ① 正常動作 (回転中に外力が加わって停止した場合)



※ ローターが拘束された場合、出力されていた状態を維持します。自動復帰回路が動作すると一旦出力は変化しますが、拘束が維持されていると一定時間後保護回路が動作し元の出力状態に戻り、繰り返します。

※ パルス出力から回転停止検出を行う場合、拘束状態でも出力は変化しますので一定周波数以下を検出する構成にしてください。